

令和2年度 当初予算の概要



大台町

《目 次》

1	一般会計当初予算のポイント	1
2	一般会計主要事業	3
3	会計別予算規模	4
4	一般会計款別対比表（歳入）	5
5	一般会計款別対比表（歳出）	6
6	一般会計節別対比表（歳出）	7
7	一般会計性質別対比表（歳出）	9
8	参考資料	
	（1）地方債充当事業一覧	1 1
	（2）基金充当事業一覧	1 2
	（3）森林環境譲与税活用事業一覧	1 2
9	一般会計主要事業説明書	
	（1）未来へ引継ぐまちづくり	
	【継続】情報発信事業	1 3
	【継続】空き家バンク事業	1 4
	【継続】昴学園高校支援事業	1 5
	【継続】子ども子育て支援事業	1 6
	【継続】母子保健事業	1 7
	【継続】高等学校等生徒通学支援事業	1 8
	【継続】大学等入学支援事業	1 9
	【新規】公共施設等の適正管理推進事業	2 0
	【新規】固定資産評価替事業	2 1
	（2）美しい環境のまちづくり	
	【継続】森林環境創造事業	2 2
	【新規】森とふれあう空間整備事業	2 3
	【継続】強靱・持続可能な水道づくり事業	2 4
	【継続】生活排水処理事業	2 5
	【継続】広域的なし尿処理推進事業	2 6
	【継続】広域的なごみ処理推進事業	2 7
	【継続】環境美化推進事業	2 8

(3) 産業振興と交流のまちづくり

【継続】 獣害対策事業	29
【継続】 特産茶振興対策事業	30
【継続】 集落営農等育成支援事業	31
【継続】 県営中山間地域総合整備事業	32
【継続】 森林再生力強化対策事業	33
【新規】 森林経営管理事業	34
【継続】 流域防災機能強化対策事業	35
【新規】 地域材利用促進・林産物開発支援事業	36
【新規】 林業後継者育成支援事業	37
【新規】 水産振興活性化事業	38
【継続】 河川改良事業	39
【新規】 アウトドア等資源活用事業	40
【継続】 担い手育成に伴う派遣事業	41
【継続】 空き店舗バンク事業	42
【新規】 産業用地適地調査事業	43
【新規】 道の駅環境整備事業	44
【継続】 観光振興推進事業	45

(4) いきいき健康・福祉のまちづくり

【継続】 放課後児童健全育成事業	46
【継続】 子ども子育て応援事業	47
【継続】 こども医療費助成事業	48
【継続】 高齢者等外出支援事業	49
【新規】 宮川福祉施設組合施設整備事業	50
【新規】 児童発達支援センター整備事業	51
【継続】 障がい者医療費助成事業	52
【継続】 各種予防接種推進事業	53
【継続】 健康づくりポイント事業	54
【継続】 各種健康づくり検診推進事業	55
【新規】 フレイル予防推進事業	56
【継続】 診療所運営事業	57

(5) 教育・文化振興のまちづくり

【継続】 英語教育の充実化事業	58
【継続】 特別支援教育の充実化事業	59
【新規】 学校施設整備事業	60
【継続】 図書館運営事業	61
【継続】 フィールドミュージアム事業	62
【新規】 全日本中学校選手権競漕大会運営事業	63
【継続】 三重とこわか国体推進事業	64

(6) 安全・安心のまちづくり

【新規】 ハザードマップ作成事業	65
------------------	----

【新規】 災害からライフラインを守る事前伐採事業	66
【新規】 集落周辺等危険木伐採事業	67
【継続】 広域的な消防体制推進事業	68
【拡充】 消防活動用備品整備事業	69
【継続】 行政チャンネル放送事業	70
【継続】 地域公共交通事業	71
【新規】 見守りカメラ設置事業	72
【継続】 橋梁新設改良事業	73
【継続】 道路新設改良事業	74

《本資料の留意事項》

- 1 各表に記載する構成比は、表示単位未満四捨五入をしているため、積み上げと合計額が一致しない場合があります。
- 2 千円単位以外の表示は、単位未満四捨五入により表示していますので、積み上げと合計が一致しない場合や増減額及び増減率と符合しない場合があります。
- 3 一般会計主要事業（説明書を含む）は、令和元年度当初予算と比較して、【新規】、【拡充】、【継続】の区分で表記しています。
- 4 特に注意書きがない限り、平成30年度の予算額（増減率を含む）は、肉付け予算（6月補正後）により記載しています。

1 一般会計当初予算のポイント

(1) 予算規模

令和2年度の一般会計当初予算は、森林環境譲与税の譲与が令和元年度から始まったことによる森林経営管理事業や林業後継者育成事業を、また、道の駅環境整備事業やアウトドア等資源活用事業の産業振興分野と、災害からライフラインを守る事前伐採事業、見守りカメラ設置事業、ハザードマップ作成事業などの防災分野、令和3年度の三重とこわか国体のボート競技開催に向けたスポーツ分野に予算を重点配分し、「可能性のある」、「挑戦できる」、「競争力のある」大台町の町づくりに努めていきます。

その結果、令和2年度一般会計当初予算の規模は、68億3182万7千円（前年度比で4082万7千円、0.6%の増）となりました。

表1 予算規模の推移

(単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
当初予算額	6,831,827	6,791,000	6,798,742	7,313,700	6,644,600
対前年度比	0.6	△0.1	△7.0	10.1	△9.6

(2) 歳入

①町税

町税は、町民税の減の一方で、太陽光発電施設に係る固定資産税の増が見込まれることから、9億9530万1千円（前年度比で8千円、0.0%増）を計上し、2年連続で増加を見込んでいます。

表2 町税予算額の推移

(単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
当初予算額	995,301	995,293	984,239	994,271	984,435
対前年度比	0.0	1.1	△1.0	1.0	3.0

②地方交付税

地方交付税のうち、普通交付税は当町の基準財政需要額及び基準財政収入額を推計し、特別交付税と合わせて34億900万円（前年度比で2億900万円、6.5%の増）を計上しています。

なお、予算額の増加要因は、予算計上方法を変更したことによるものです。

表3 地方交付税予算額の推移

(単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
当初予算額	3,409,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
対前年度比	6.5	増減なし	増減なし	増減なし	1.6

③町債

町債の当初予算額は、B & G海洋センター整備事業の減などから、6億490万円（前年度比8450万円、12.3%の減）を計上しています。

表4 町債予算額の推移

（単位：千円、%）

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
当初予算額	604,900	689,400	557,200	580,800	630,700
対前年度比	△12.3	23.7	△4.1	△7.9	△26.7

（3）歳出（性質別）

①人件費

会計年度任用職員制度に伴う報酬及び手当の皆増などにより、13億5779万2千円（前年度比1億1537万7千円、9.3%の増）を計上しました。

②物件費

会計年度任用職員制度に伴う賃金の減額などがある一方、全日本中学選手権競漕大会のためのボートコース設営業務委託料の皆増などにより、9億7577万2千円（前年度比5165万8千円、5.0%の減）を計上しました。

③補助費

会計年度任用職員制度に伴い区長連絡員報酬及び報徳診療所の嘱託医報酬が報償費となったこと、全日本中学選手権競漕大会実行委員会負担金の皆増、水道事業会計補助金の増などにより10億1249万8千円（前年度比6446万2千円、6.8%の増）を計上しました。

④普通建設事業

B & G海洋センター整備事業の皆減などがある一方、施設整備に伴う宮川福祉施設組合負担金や旧報徳病院解体事業などの皆増により、8億4361万円（前年度比4549万2千円、5.1%の減）を計上しました。

（4）町債残高

令和元年度末見込95億3千万円に対し、借入額6億2千万円、償還額11億3千万円を差引し、令和2年度末の残高は、90億2千万円（前年度比5億1千万、5.4%の減）を見込んでいます。

（5）財政調整基金残高

令和元年度末残高見込22億4千万円に対し、繰入額2億8千万円を差引し、令和2年度末の残高は、19億6千万円（前年度比2億8千万円、12.6%の減）を見込んでいます。

2 一般会計主要事業

(1) 未来へ引継ぐまちづくり

【継続】 昴学園高校支援事業 3, 418千円 本資料 15P

(2) 美しい環境のまちづくり

【継続】 森林環境創造事業 16, 734千円 本資料 22P

【新規】 森とふれあう空間整備事業 1, 801千円 本資料 23P

(3) 産業振興と交流のまちづくり

【新規】 森林経営管理事業 41, 000千円 本資料 34P

【新規】 林業後継者育成支援事業 3, 450千円 本資料 37P

【新規】 アウトドア等資源活用事業 7, 370千円 本資料 40P

【新規】 道の駅環境整備事業 11, 500千円 本資料 44P

(4) いきいき健康・福祉のまちづくり

【新規】 宮川福祉施設組合施設整備事業 81, 101千円 本資料 50P

【新規】 児童発達支援センター整備事業 4, 300千円 本資料 51P

(5) 教育・文化振興のまちづくり

【継続】 英語教育の充実化事業 18, 130千円 本資料 58P

【新規】 全日本中学選手権競漕大会運営事業 77, 980千円 本資料 63P

【継続】 三重とこわか国体推進事業 9, 902千円 本資料 64P

(6) 安全・安心のまちづくり

【新規】 ハザードマップ作成事業 5, 755千円 本資料 65P

【新規】 災害からライフラインを守る事前伐採事業 14, 740千円 本資料 66P

【新規】 見守りカメラ設置事業 3, 632千円 本資料 72P

※事業の詳細は、事業ごとの末尾に記載したページを参照してください。

※この他の主要事業の詳細資料を13ページ以降に掲載しています。

3 会計別予算規模

令和2年度の全会計当初予算の規模は、113億4169万1千円で、前年度と比較して1億3447万7千円（1.2%）の増となっています。

増減要因として、一般会計では森林環境譲与税に関する予算の皆増、生活排水処理事業特別会計ではストックマネジメント計画策定に関する予算の皆増、水道事業会計では建設改良及び公債費に関する予算の増加などが規模増加の要因となっています。反面、国民健康保険事業特別会計の療養給付費に関する予算の減少などが規模減少の要因となっています。

なお、住宅新築資金等貸付事業特別会計は、事業に係る公債費の償還と、その原資としていた現年度分の事業収入が令和元年度をもって終了することから、令和元年度末で特別会計を廃止し、今後は、一般会計において経理を行います。

（単位：千円、%）

区分	令和2年度 当初予算額 A	令和元年度 当初予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B	
一般会計	6,831,827	6,791,000	40,827	0.6	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	1,230,277	1,297,540	△ 67,263	△ 5.2
	介護保険事業特別会計	1,652,526	1,643,656	8,870	0.5
	生活排水処理事業特別会計	300,600	275,390	25,210	9.2
	後期高齢者医療事業特別会計	323,095	317,620	5,475	1.7
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	0	1,016	△ 1,016	△ 100.0
	小計	3,506,498	3,535,222	△ 28,724	△ 0.8
企業会計	水道事業会計	1,003,366	880,992	122,374	13.9
	小計	1,003,366	880,992	122,374	13.9
合計	11,341,691	11,207,214	134,477	1.2	

4 一般会計款別対比表（歳入）

令和2年度の歳入予算は、4082万7千円増の68億3182万7千円を計上しました。

主な歳入として、町税は、町民税の減と太陽光発電施設に係る固定資産税の増などを反映し、8千円増の9億9530万1千円を計上しました。

地方交付税は、2億900万円増の34億900万円を計上しました。なお、増加要因としては、令和2年度より予算計上の方法を変更したことによるものです。

町債は、近年実施してきた施設更新などの大型公共事業が皆減したことから、8450万円減の6億490万円を計上しました。

繰入金は、歳出予算に対する財源不足を補うための財政調整基金2億8281万8千円を含む3億4502万2千円を計上しました。

なお、地方と都市部の税源の格差を是正するために、法人住民税法人税割の税率引き下げ分が国税である法人事業税に還元され、新たに交付される法人事業税交付金320万円を新規に計上しています。

（単位：千円、％）

科目	令和2年度予算額		令和元年度予算額		増減額 C = A - B	増減率 C / B
	A	構成比	B	構成比		
1 町 税	995,301	14.6	995,293	14.7	8	0.0
2 地 方 譲 与 税	120,780	1.8	53,000	0.8	67,780	127.9
3 利 子 割 交 付 金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	4,500	0.1	5,000	0.1	△ 500	△ 10.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	4,000	0.1	4,500	0.1	△ 500	△ 11.1
6 法 人 事 業 税 交 付 金	3,200	0.0	0	—	3,200	皆増
7 地 方 消 費 税 交 付 金	196,000	2.9	165,000	2.4	31,000	18.8
8 環 境 性 能 割 交 付 金	8,000	0.1	3,703	0.1	4,297	116.0
9 地 方 特 例 交 付 金	6,870	0.1	13,809	0.2	△ 6,939	△ 50.2
10 地 方 交 付 税	3,409,000	49.9	3,200,000	47.1	209,000	6.5
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	30,559	0.4	20,999	0.3	9,560	45.5
13 使 用 料 及 び 手 数 料	137,875	2.0	133,907	2.0	3,968	3.0
14 国 庫 支 出 金	287,977	4.2	297,577	4.4	△ 9,600	△ 3.2
15 県 支 出 金	378,325	5.5	369,601	5.4	8,724	2.4
16 財 産 収 入	99,054	1.4	100,590	1.5	△ 1,536	△ 1.5
17 寄 附 金	30,701	0.4	23,501	0.3	7,200	30.6
18 繰 入 金	345,022	5.1	537,386	7.9	△ 192,364	△ 35.8
19 繰 越 金	100,000	1.5	100,000	1.5	0	0.0
20 諸 収 入	66,763	1.0	66,234	1.0	529	0.8
21 町 債	604,900	8.9	689,400	10.2	△ 84,500	△ 12.3
△ 自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	—	8,500	0.1	△ 8,500	△ 100.0
合 計	6,831,827	100.0	6,791,000	100	40,827	0.6

5 一般会計款別対比表（歳出）

令和2年度の歳出予算は、4082万7千円増の68億3182万7千円を計上しました。

総務費は、旧報徳病院解体工事をはじめとする公共施設等の適正管理推進事業の増などにより、8035万2千円増の9億1917万8千円を計上しました。

民生費は、施設改修に伴う宮川福祉施設組合負担金の増などにより、1億1862万5千円増の16億9399万4千円を計上しました。

衛生費は、水道事業会計への出資及び補助金の増などにより、4470万7千円増の11億7529万9千円を計上しました。

農林水産業費は、道の駅環境整備事業、アウトドア等資源活用事業、産業用適地調査事業の増などにより、3296万5千円増の3億7860万6千円を計上しました。

商工費は、総務費に計上していた「ふるさと納税返礼品代」を今年度から移動させたことにより、1216万9千円増の7472万9千円を計上しました。

土木費は、町道浦谷線と町道月ノ浦線の道路改良事業の増などにより、1322万9千円増の3億9千円を計上しました。

消防費は、ハザードマップの更新や消防団の救助用資機材購入に係る費用の増などにより、3680万8千円増の4億6364万8千円を計上しました。

教育費は、B&G海洋センター整備事業の完了に伴う減などにより、2億1171万円減の5億6643万円7千円を計上しました。

公債費は、合併特例事業債と介護サービス事業債の一部の借入を完済したことに伴う減などにより、3465万2千円減の11億8303万1千円を計上しました。

災害復旧事業費は、町道災害復旧事業の減により皆減となりました。

（単位：千円、％）

科目	令和2年度予算額		令和元年度予算額		増減額 C = A - B	増減率 C / B
	A	構成比	B	構成比		
1 議会費	71,881	1.1	63,197	0.9	8,684	13.7
2 総務費	919,178	13.5	838,826	12.4	80,352	9.6
3 民生費	1,693,994	24.8	1,575,369	23.2	118,625	7.5
4 衛生費	1,175,299	17.2	1,130,592	16.6	44,707	4.0
5 農林水産業費	378,606	5.5	345,641	5.1	32,965	9.5
6 商工費	74,729	1.1	62,560	0.9	12,169	19.5
7 土木費	300,009	4.4	286,780	4.2	13,229	4.6
8 消防費	463,648	6.8	426,840	6.3	36,808	8.6
9 教育費	566,437	8.3	778,147	11.5	△ 211,710	△ 27.2
10 公債費	1,183,031	17.3	1,217,683	17.9	△ 34,652	△ 2.8
12 諸支出金	15	0.0	15	0.0	0	0.0
13 予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
△ 災害復旧費	0	—	60,350	0.9	△ 60,350	△ 100.0
合計	6,831,827	100.0	6,791,000	100.0	40,827	0.6

6 一般会計節別対比表（歳出）

主に増減のあった節（5%、1,000千円の増減）の増減要因は次のとおりです。

報酬は、会計年度任用職員制度に伴い報酬の皆増などがある一方、会計年度任用職員制度に伴い区長連絡員と報徳診療所嘱託医の報酬が報償費となったこと、選挙費における報酬の皆減、地域おこし協力隊員（担い手育成に伴う派遣事業分）の減などにより、合わせて1億1794万8千円増の2億1864万4千円を計上しました。

賃金は、会計年度任用職員制度に伴い廃止されることから、予算計上はしていません。

なお、このことに伴い地方自治法施行規則の一部改正が予定されていることから、令和2年度予算から7節賃金を廃止し、8節以降を順次繰り上げることとしています。

報償費は、会計年度任用職員制度に伴い区長連絡員と報徳診療所嘱託医が報酬から報償費へ移行したこと、火葬場管理人の出来高部分についても同様に報償費へ移行したことに伴う増などにより、2975万1千円増の6748万7千円を計上しました。

旅費は、会計年度任用職員の費用弁償（会計年度任用職員以外の一般職の通勤手当に相当するもの）の皆増、ふるさと納税をPRするための旅費の増などにより、418万8千円増の2406万3千円を計上しました。

需用費は、小学校の教科書改訂に伴う指導用図書、老朽化に伴う公共施設修繕費の増などから1770万4千円増の2億6652万4千円を計上しました。

委託料は、固定資産評価替事業、森林管理経営事業、道の駅環境整備事業、道路改良事業、ハザードマップ作成事業、全日本中学選手権競漕大会のボートコース設営に要する経費の増などにより、1億1808万5千円増の6億8372万7千円を計上しました。

工事請負費は、B&G海洋センター改修工事、町道大和谷線道路災害復旧工事の皆減などがある一方、旧報徳病院解体工事や橋梁修繕工事の増などにより、合わせて2億3286万4千円減の3億1358万5千円を計上しました。

備品購入費は、windowsサポート切れとなる事務用パソコンの更新、報徳診療所のグリコヘモグロビン分析装置、消防団活動に必要な救助資機材、B&G海洋センターへ設置するトレーニング機器の皆増などがある一方、選挙備品、報徳診療所の超音波診断装置の皆減などにより、合わせて1862万5千円増の5813万円を計上しました。

負担金補助及び交付金は、施設整備に係る宮川福祉施設組合負担金、多気郡3町で共同実施する児童発達支援センター設置負担金、水道事業会計補助金、全日本中学選手権競漕大会実行委員会負担金の増がある一方、奥伊勢広域行政組合負担金や香肌奥伊勢資源化広域連合負担金の減などにより、合わせて1億3429万6千円増の11億2900万6千円を計上しました。

貸付金は、観光DMO推進協議会への貸付金の皆減により、649万円減の600万円を計上しました。

補償補てん及び賠償金は、災害からライフラインを守る事前伐採事業と町道改良事業に伴う立木補償が必要であることから、皆増の190万円を計上しました。

積立金は、森林環境譲与税基金積立の増などにより、1438万1千円増の4427万2千円を計上しました。

(単位：千円、%)

区分	令和2年度予算額		令和元年度予算額		増減額	伸び率
	A	構成比	B	構成比	A-B	
1 報 酬	218,644	3.2	100,696	1.5	117,948	117.1
2 給 料	584,512	8.6	592,718	8.7	△ 8,206	△ 1.4
3 職 員 手 当	353,204	5.2	343,231	5.1	9,973	2.9
4 共 済 費	332,516	4.9	336,751	5.0	△ 4,235	△ 1.3
5 災 害 補 償 費	1,785	0.0	1,785	0.0	0	0.0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	—	0	—	0	—
△ 賃 金	0	—	176,349	2.6	△ 176,349	△ 100.0
7 報 償 費	67,487	1.0	37,736	0.6	29,751	78.8
8 旅 費	24,063	0.4	19,875	0.3	4,188	21.1
9 交 際 費	550	0.0	550	0.0	0	—
10 需 用 費	266,524	3.9	248,820	3.7	17,704	7.1
11 役 務 費	65,976	1.0	67,456	1.0	△ 1,480	△ 2.2
12 委 託 料	683,727	10.0	565,642	8.3	118,085	20.9
13 使用料及び賃借料	150,922	2.2	145,198	2.1	5,724	3.9
14 工 事 請 負 費	313,585	4.6	546,449	8.0	△ 232,864	△ 42.6
15 原 材 料 費	4,631	0.1	5,626	0.1	△ 995	△ 17.7
16 公 有 財 産 購 入 費	280	0.0	500	0.0	△ 220	△ 44.0
17 備 品 購 入 費	58,130	0.9	39,505	0.6	18,625	47.1
18 負担金補助及び交付金	1,129,006	16.5	994,710	14.6	134,296	13.5
19 扶 助 費	435,750	6.4	440,531	6.5	△ 4,781	△ 1.1
20 貸 付 金	6,000	0.1	12,490	0.2	△ 6,490	△ 52.0
21 補償補てん及び賠償金	1,900	0.0	0	—	1,900	皆増
22 償還金利子及び割引料	1,187,035	17.4	1,221,688	18.0	△ 34,653	△ 2.8
23 投 資 及 び 出 資 金	211,556	3.1	182,650	2.7	28,906	15.8
24 積 立 金	44,272	0.6	29,891	0.4	14,381	48.1
25 寄 附 金	0	—	0	—	0	—
26 公 課 費	1,125	0.0	1,323	0.0	△ 198	△ 15.0
27 繰 出 金	683,647	10.0	673,830	9.9	9,817	1.5
予 備 費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
計	6,831,827	100.0	6,791,000	100.0	40,827	0.6

7 一般会計性質別対比表（歳出）

人件費は、会計年度任用職員の報酬及び手当の皆増がある一方、会計年度任用職員制度に伴い区長連絡員と報徳診療所嘱託医の報酬が報償費となったこと、選挙費における報酬の皆減、地域おこし協力隊員（担い手育成に伴う派遣事業分）の減などにより、1億3133万5千円増の13億5779万2千円を計上しました。

物件費は、会計年度任用職員制度に伴う賃金の減額などがある一方、全日本中学選手権競漕大会のためのボートコース設営業務委託料の皆増などにより、5165万8千円減の9億7577万2千円を計上しました。

維持補修費は、老朽化に伴う公共施設修繕の増を見込み、674万円増の3030万6千円を計上しました。

扶助費は、児童手当費や老人保護措置費などの減により、358万6千円減の4億4288万5千円を計上しました。

補助費等は、会計年度任用職員制度に伴い区長連絡員と報徳診療所の嘱託医の報酬が報償費となったこと、全日本中学選手権競漕大会実行委員会負担金の皆増、水道事業会計補助金の増などにより、6446万2千円増の10億1249万8千円を計上しました。

普通建設事業は、B&G海洋センター整備事業の皆減などがある一方、施設整備に伴う宮川福祉施設組合負担金や旧報徳病院解体事業などの皆増により、4549万2千円減の8億4361万円を計上しました。

災害復旧事業は、町道大和谷線道路災害復旧事業の皆減により、予算計上はありません。

公債費は、合併特例事業債と介護サービス事業債の一部の借入を完済したことに伴う減などにより、3339万8千円減の10億5629万1千円を計上しました。

積立金は、森林環境譲与税基金積立の増などにより、1438万1千円増の4427万2千円を計上しました。

投資・出資金は、水道事業会計出資金の増により、2890万6千円増の2億1155万6千円を計上しました。

繰出金は、介護保険事業特別会計（保険料軽減分）の増などにより、544万5千円増の8億4584万6千円を計上しました。

貸付金と予備費は、昨年度と同額の600万円と500万円を計上しました。

(単位：千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		増減額 C = A - B	増減率 C / B
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比		
消費的経費	3,819,253	55.9	3,687,918	54.3	131,335	3.6
○ 人件費	1,357,792	19.9	1,242,415	18.3	115,377	9.3
物件費	975,772	14.3	1,027,430	15.1	△ 51,658	△ 5.0
維持補修費	30,306	0.4	23,566	0.3	6,740	28.6
○ 扶助費	442,885	6.5	446,471	6.6	△ 3,586	△ 0.8
補助費等	1,012,498	14.8	948,036	14.0	64,462	6.8
投資的経費	843,610	12.3	949,452	14.0	△ 105,842	△ 11.1
普通建設事業	843,610	12.3	889,102	13.1	△ 45,492	△ 5.1
災害復旧事業	0	0.0	60,350	0.9	△ 60,350	△ 100.0
その他経費	2,168,964	31.7	2,153,630	31.7	15,334	0.7
○ 公債費	1,056,290	15.5	1,089,688	16.0	△ 33,398	△ 3.1
積立金	44,272	0.6	29,891	0.4	14,381	48.1
投資・出資金	211,556	3.1	182,650	2.7	28,906	15.8
貸付金	6,000	0.1	6,000	0.1	0	0.0
繰出金	845,846	12.4	840,401	12.4	5,445	0.6
予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
計	6,831,827	100.0	6,791,000	100.0	40,827	0.6

義務的経費 ○印	2,856,967	41.8	2,778,574	40.9	78,393	2.8
----------	-----------	------	-----------	------	--------	-----

※原則、地方財政状況調査（いわゆる決算統計）の考え方にに基づき、性質別の予算集計をしています。

※人件費について、普通建設事業費支弁の職員給料などは普通建設事業費で、児童手当は扶助費で計上するなどの都合、予算に関する説明書の給与費明細書及び扶助費明細書の計数と符合しません。

※病院事業及び介護サービス事業に関する元利償還金の歳出予算は、繰出金に計上している都合、予算に関する説明書の元金及び利息の計数とは符合しません。

8 参考資料

(1) 地方債充当事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				地方債名称
		国県 支出金	地方債	その他	一般財源	
宮川福祉施設組合整備事業	81,101		81,100		1	過疎債
報徳診療所備品	3,300		3,300		0	過疎債
県営中山間地域総合整備事業	14,545		9,600	4,848	97	過疎債
森林作業道開設補助事業	34,000		17,000	6,197	10,803	過疎債
道の駅環境整備事業	11,500	5,750	5,700		50	過疎債
町道新大杉谷線法面整備事業	4,000		4,000		0	過疎債
町道下出線排水改良事業	1,100		1,100		0	過疎債
町道茂原線排水改良事業	6,800		6,800		0	過疎債
栃原地内排水改良事業	1,300		1,300		0	過疎債
町道宮神線排水改良事業	9,300		9,300		0	過疎債
町道中街道線排水改良事業	7,000		7,000		0	過疎債
町道舟木谷坂瀬線舗装整備事業	4,500		4,500		0	過疎債
町道五ヶ谷線舗装整備事業	7,000		7,000		0	過疎債
町道月ノ浦線道路改良事業	15,000		15,000		0	過疎債
町道浦谷線道路改良事業	50,440		50,400		40	過疎債
紀勢地区広域消防組合負担金	24,153		24,100		53	過疎債
学校施設整備事業	8,800		5,900		2,900	過疎債
三重交通路線バス維持負担金	2,052		1,700		352	過疎債(ソフト分)
高齢者等紙オムツ給付事業	4,320		3,400		920	過疎債(ソフト分)
高齢者等外出支援助成金	9,163		7,300		1,863	過疎債(ソフト分)
ジグソー工房運営事業	9,100		7,200		1,900	過疎債(ソフト分)
心身障がい者医療費助成金	6,855		5,400		1,455	過疎債(ソフト分)
65歳以上重度障害者医療費助成金	4,900		3,900		1,000	過疎債(ソフト分)
こども医療費助成金	4,059		3,200		859	過疎債(ソフト分)
真手地区園児送迎バス運行事業	2,331		1,800		531	過疎債(ソフト分)
保育園自動車借上事業	5,235		4,100		1,135	過疎債(ソフト分)
すこやかベビー出産祝金事業	5,000		4,000		1,000	過疎債(ソフト分)
学童保育運営補助金	5,777	3,664	1,600		513	過疎債(ソフト分)
大台町観光協会補助金	13,000		10,000		3,000	過疎債(ソフト分)
消火栓用ホース等整備事業	9,342		7,400		1,942	過疎債(ソフト分)
高等学校等生徒通学費補助金	1,500		1,200		300	過疎債(ソフト分)
大学等入学支度金	1,000		800		200	過疎債(ソフト分)
スクールバス運行委託事業	6,930		5,800		1,130	過疎債(ソフト分)
環境教育業務委託事業	3,692		3,100		592	過疎債(ソフト分)
フィールドミュージアム推進事業	3,000		2,500		500	過疎債(ソフト分)
全日本中学選手権競漕大会	17,938		13,700		4,238	過疎債(ソフト分)
県単急傾斜地崩壊対策事業	4,000		4,000		0	緊対債
水谷川護岸整備事業	18,000		18,000		0	緊対債
町道新大杉谷線側溝蓋設置事業	3,800		3,800		0	辺地債
町道新大杉谷線排水改良事業	11,800		11,800		0	辺地債
旧大杉谷診療所解体事業	8,989		8,000		989	公適債
旧報徳病院解体事業	85,000		76,500		8,500	公適債
合計	530,622	9,414	463,300	11,045	46,863	

(2) 基金充当事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				基金名称
		国県 支出金	基金	その他	一般財源	
若者住宅維持管理事業	300		300		0	若者住宅維持管理
人材育成事業	200		200		0	人材育成
森林作業道開設補助事業	34,000		6,197	17,000	10,803	農林業後継者育成
交通安全対策事業	1,250		601		649	交通安全対策
地域活性化支援事業	600		600		0	自然との共生
空き家バンク事業	887		800		87	地域活性化
空き店舗バンク事業	1,500		1,500		0	地域活性化
見守りカメラ設置事業	3,632		3,400		232	合併振興
保育園施設整備事業	3,882		3,800		82	合併振興
就業改善センター改修事業	1,800		1,800		0	合併振興
アウトドア等資源活用事業	7,370		7,300		70	合併振興
水産振興活性化事業	1,100		1,100		0	合併振興
産業用地適地調査事業	3,500		3,500		0	合併振興
熊野古道伊勢路便所整備事業	2,200		2,200		0	合併振興
橋梁耐震修繕設計事業	5,000	3,135	1,800		45	合併振興
中木屋橋他橋梁修繕事業	37,000	21,945	15,000		55	合併振興
ハザードマップ作成業務委託	4,945		3,900	1,000	45	合併振興
国土強靱化地域計画策定事業	3,070		3,000		70	合併振興
小学校施設整備事業	4,858		4,800		58	合併振興
中学校施設整備事業	468		400		68	合併振興
合計	117,562	25,080	62,198	18,000	12,284	

(3) 森林環境譲与税活用事業一覧

(単位：千円)

事業区分	事業名	事業費	財源内訳			
			国県 支出金	その他	一般財源	
					譲与税	その他
森林整備	森林経営管理意向調査	5,000			5,000	0
	大台町森林経営管理事業（間伐分）	36,000			36,000	0
	森林GIS更新手数料	1,870			1,870	0
木材利用	地域材を活用した製品開発支援事業	1,000			1,000	0
	地域材流通販路拡大支援事業	2,835			2,835	0
	水谷公園整備事業	751			500	251
後継者育成	林業後継者育成支援事業	3,450			3,450	0
	小学生が創る未来の森事業	820			750	70
基金	森林環境譲与税基金	14,385			14,375	10
合計		66,111	0	0	65,780	331

9 一般会計主要事業説明書

総合計画の目標項目	未来へ引き継ぐまちづくり 1-1 地域コミュニティ
事業名	情報発信事業
担当課	企画課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の人材確保と、ユネスコエコパークを効果的に発信するための話題作りとして、地域おこし協力隊制度を活用し、番組素材の行政チャンネル等への提供や地域住民や団体と連携した情報発信に取り組みます。 ・大杉谷の魅力を動画と写真で収録した「写真集」を制作し、町内外に発信します。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊報酬 1,200 千円 ・共済費 184 千円 ・旅費 229 千円 ・印刷製本費 1,500 千円 ・消耗品費 100 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財源 3,213 千円

予算科目（款項目）	2-1-6 企画費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	3,213 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-1 地域コミュニティ
事業名	空き家バンク事業
担当課	企画課

事業の目的・概要	<p>大台町への移住・定住の促進と集落機能の維持・活性化を図ることを目的に実施している空き家バンク制度への空き家登録を増やすため、集落での物件取扱について、物件登録と成約時にそれぞれ報奨金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録促進報奨金 集落（区）へ支給（登録 25 千円、成約 25 千円） <p>登録物件が成約に至った場合、空き家所有者に対して住居提供に資するための支度金として助成金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用促進助成金 所有者へ支給（1,000 円／㎡居宅部分）
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・登録促進報奨金 50 千円 （25 千円×1 登録 25 千円×1 成約） ・利用促進助成金 887 千円 （年平均の助成単価を基礎として 8 件分を計上）
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・繰入金 800 千円 ・一般財源 137 千円

予算科目（款項目）	2-1-6 企画費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	937 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-1 地域コミュニティ
事業名	昴学園高校支援事業
担当課	企画課

事業の目的・概要	<p>町内唯一の高校である昴学園高校の定員（80名）割れが顕著となってきたため、地域おこし協力隊員を配置し、同校の魅力化プロジェクトを支援します。（寮生活の充実、地域への社会貢献、大台町の課題解決授業など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員 1名 <p>昴学園の教育活動を支援し、地域に根差した学校として応援することを目的として、歴代のPTA関係者で組織された昴友の会の活動を支援するため補助金を交付するとともに、クラブ活動を支援する後援会に対して補助金を交付します。</p>
積算根拠（主なもの）	<p>企画費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊報酬 2,400千円 ・地域おこし協力隊活動費 368千円 （社会保険料負担金） ・昴学園友の会補助金 600千円 <p>事務局費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昴学園高等学校クラブ後援会補助金 50千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財源 3,418千円

予算科目（款項目）	2-1-6 企画費 9-1-2 事務局費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	3,418千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-2 子育て
事業名	子ども子育て支援事業
担当課	町民福祉課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ こんにちは赤ちゃん訪問 生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を訪問して、赤ちゃんの発育や母親の体調回復などを確認するとともに、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供に結びつけ、地域の中で子どもが健やかに成長できるよう支援します。 ・ 育児支援訪問 育児支援が必要な家庭へ助産師等が訪問して、育児に関する指導や助言を行い、適切な育児が行われるよう支援します。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ こんにちは赤ちゃん訪問 138千円 助産師報酬 66,000円 助産師費用弁償 23,760円 消耗品費 48,000円 ・ 育児支援訪問 39千円 育児支援訪問員謝礼 28,625円 育児支援訪問員実費弁償 10,000円
財源内訳	・ 国庫支出金 59 千円 ・ 県支出金 59 千円 ・ 一般財源 59 千円

予算科目（款項目）	4-1-9 母子保健費 3-2-2 子育て支援費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	177 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-2 子育て
事業名	母子保健事業
担当課	町民福祉課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・産前産後サポート事業 妊産婦及びその家族が安心して出産や子育てができるように産前・産後の時期に必要な支援を行います。 ①パパママ講座 ②ほっとコール ③おっぱい相談 ④離乳食体験 ⑤キッズスペースの設置 ・産後ケア事業 出産直後の母子への心身のケアや育児サポートを行うため、医療機関に委託して一定期間、宿泊又は通所にて必要な支援を行います。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・産前産後サポート事業 2,766 千円 <ul style="list-style-type: none"> 栄養士・助産師報酬、講師謝礼等 2,030,000 円 子育てガイドブック 198,000 円 庁用備品（キッズスペースの設置） 239,000 円 消耗品、通信運搬費 他 299,000 円 ・産後ケア事業 275 千円 <ul style="list-style-type: none"> 日帰り型 25,000 円×5 日間＝125,000 円 宿泊型 30,000 円×5 日間＝150,000 円
財源内訳	・国庫支出金 1,520 千円 ・一般財源 1,521 千円

予算科目（款項目）	4-1-9 母子保健費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	3,041 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-2 子育て
事業名	高等学校等生徒通学支援事業
担当課	教育課

事業の目的・概要	<p>高等学校又は高等専門学校に通学するには、多くの通学費が必要となり、保護者の負担となっています。修学における経済的負担の軽減を図り、将来を担う人材の育成に資することを目的とし、通学、下宿等に要する費用の一部を補助します。</p> <p style="text-align: right;">(所得制限有り)</p>
積算根拠 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等生徒通学費補助金 1,500 千円 <li style="padding-left: 20px;">1 人 15 千円 × 100 名分
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過疎対策事業債 1,200 千円 ・ 一般財源 300 千円

予算科目 (款項目)	9-1-2 事務局費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	1,500 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-2 子育て
事業名	大学等入学支援事業
担当課	教育課

事業の目的・概要	<p>大学等の入学のために、引っ越しの費用など多くの経費が必要となり、大きな負担となっています。入学のために必要な資金を補助し、社会に貢献する有用な人材を育成します。 (所得制限有り)</p>
積算根拠 (主なもの)	<p>・ 大学等入学支度金 1,000 千円</p> <p>① 4 年制・6 年制大学 700 千円 (100,000 円×7 名)</p> <p>② 短期大学・専門学校 300 千円 (50,000 円×6 名)</p>
財源内訳	<p>・ 過疎対策事業債 800 千円 ・ 一般財源 200 千円</p>

予算科目 (款項目)	9-1-2 事務局費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	1,000 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-3 行財政改革
事業名	公共施設等の適正管理推進事業
担当課	総務課

事業の目的・概要	<p>平成 28 年度に「大台町公共施設等総合管理計画」を策定し、公共建築物の保有面積を 17%削減していく数値目標を掲げています。</p> <p>当該計画を踏まえ、将来負担コストの軽減を図る目的で、個別施設計画の策定及び各公共建築物の再編再配置を進めます。</p>
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別施設計画作成支援業務委託料 3,850 千円 ・ 旧報徳病院解体事業 85,000 千円 工事請負費 85,000 千円 ・ 旧大杉谷診療所解体事業 8,989 千円 設計監理業務委託料 185 千円、工事請負費 8,804 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等適正管理推進事業債 84,500 千円 ・ 一般財源 13,339 千円

予算科目（款項目）	2-1-5 財産管理費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	97,839 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	未来へ引継ぐまちづくり 1-3 行財政改革
事業名	固定資産評価替事業
担当課	税務課

事業の目的・概要	固定資産土地にかかる地番図等の整備を行うことにより、令和3年度での固定資産評価替において、三重県が砂防指定地として指定した土地（山林）の地番特定を行い、固定資産評価基準に規定される砂防指定地評価を行い、評価事務の効率化とあわせ閲覧等の住民サービスの向上をはかります。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現況地番図異動修正業務 6,012 千円 ・ 砂防指定地評価支援業務 1,485 千円 ・ 評価要領（土地）整備支援業務 1,030 千円 ・ 固定資産評価支援システムリース料 379 千円
財源内訳	・ 一般財源 8,906 千円

予算科目（款項目）	2-2-2 賦課徴収費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	8,906 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園
事業名	森林環境創造事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・環境林に指定された森林を対象に、強度間伐による針広混交林化を図り公益的機能の高い森林をつくります。 ・平成13年から森林所有者と20年間の管理委託契約を締結し、公費100%で森林管理を行っています。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・森林調査業務 630千円（調査箇所数 35箇所） 岩井地内等で森林調査を行います。 ・間伐業務 15,904千円（間伐面積 89.98ha） 久豆・岩井・南・唐櫃・熊内・藪・小切畑地内等で間伐を行います。 ・事務費 200千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫支出金 7,952千円 ・県支出金 7,025千円 ・一般財源 1,757千円

予算科目（款項目）	5-2-6 森林環境創造事業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	16,734千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園
事業名	森とふれあう空間整備事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<p>地域住民等が森とふれあう環境の整備として、フォレストピアに隣接する町有林の森林整備を行い、住民や観光客が大台町の自然と触れ合える場の整備を行います。</p> <p>①間伐 ②歩道整備 ③木製ベンチ設置</p>
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林内掃除（雑木） 389 千円 枯れ木や低木類の除伐作業 ・ 間伐作業（杉・桧） 564 千円 ・ 看板設置 200 千円 案内板等の設置 ・ 林内歩道整備 204 千円 遊歩道の整備 400m ・ 木製ベンチ設置 280 千円 地域材を活用した木製ベンチ 4 脚設置 ・ その他 164 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県支出金 1,750 千円（みえ森と緑の県民税） ・ 一般財源 51 千円

予算科目（款項目）	5-2-8 沿道景観林整備事業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	1,801 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道
事業名	強靱・持続可能な水道づくり事業
担当課	生活環境課

事業の目的・概要	<p>安全・安心で安定した水道水の供給を行なう水道事業会計に対し、上水道移行前の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金（主に町債利息の基準内繰入分と元金に対する不足分） ・ 出資金（主に償還元金の基準内繰入分） <p>水道普及率 99.8%（平成 30 年度末）</p>
積算根拠（主なもの）	<p>（補助金）</p> <p>企業債利息分（基準内繰入） 25,080 千円</p> <p>企業債元金不足分+量水器購入費等（基準外繰入） 97,600 千円</p> <p>（出資金）</p> <p>企業債元金分（基準内繰入） 211,556 千円</p>
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般財源 334,236 千円

予算科目（款項目）	4-1-7 水道整備費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	334,236 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理
事業名	生活排水処理事業
担当課	生活環境課

事業の目的・概要	宮川地域の下水道整備事業（特定環境公共下水道事業）及び下水道事業計画処理地域を除く地域で実施している合併処理浄化槽整備事業（特定地域生活排水処理事業）を運営する特別会計に対する繰出金です。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併処理浄化槽整備事業分 元利償還金 19,937 千円 ほか、歳入・歳出差引分 43,477 千円 ・ 下水道事整備業分 元利償還金 40,572 千円 ほか、歳入・歳出差引分 9,475 千円
財源内訳	・ 一般財源 113,461 千円

予算科目（款項目）	4-1-3 環境衛生費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	113,461 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理
事業名	広域的なし尿処理推進事業
担当課	生活環境課

事業の目的・概要	<p>大台町、大紀町で構成する一部事務組合（奥伊勢広域行政組合）に対するし尿処理に係る経費の負担金です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経常経費：定率割 5 割、利用割 5 割 ・ 建設経費：定率割 5 割、利用割 5 割 ・ 公債費：人口割 10 割 ・ 財産処分経費：人口割 5 割、定率割 5 割 <p>※定率割は、大台町 2 分の 1、大紀町 2 分の 1 とする。ただし、財産処分経費に限り、大台町 5 分の 2、大紀町 5 分の 3 とする。</p> <p>※人口割は、前年 10 月末日の住民基本台帳人口</p> <p>※利用割は、前々年 11 月から前年 10 月までの投入量を基準。</p>
積算根拠（主なもの）	<p><u>経常経費 84,836 千円</u></p> <p>定率割 41,183 千円 利用割 43,653 千円</p>
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般財源 84,836 千円

予算科目（款項目）	4-1-6 清掃費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	84,836 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理
事業名	広域的なごみ処理推進事業
担当課	生活環境課

事業の目的・概要	<p>多気町、大台町、大紀町で構成する広域連合（香肌奥伊勢資源化広域連合）に対する一般廃棄物の処理に係る経費の負担金です。</p> <p>経常経費：平等割 1 割、人口割 3 割、利用割 5 割 ごみステーション割 1 割</p> <p>建設経費：平等割 2 割、人口割 8 割</p> <p>公債費：平等割 2 割、人口割 8 割</p> <p>※令和 2 年 3 月 31 日以前の公債費の負担割合については、平等割を定率割（大台町 2/6、多気町 1/6、大紀町 3/6）として算出。</p>
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経常経費 <u>186,032 千円</u> 平等割額 20,297 千円 人口割額 52,373 千円 利用割額 89,572 千円 ごみステーション割額 23,790 千円 ・ 建設経費 <u>6,272 千円</u> 平等割額 1,413 千円 人口割額 4,859 千円 ・ 公債費 <u>8,595 千円</u> 平等割額 9 千円 人口割額 29 千円 定率割額 1,462 千円 人口割額 7,095 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般財源 200,899 千円

予算科目（款項目）	4-1-6 清掃費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	200,899 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理
事業名	環境美化推進事業
担当課	生活環境課

事業の目的・概要	美しい自然環境と居住環境の維持を図るため、環境クリーン運動の実施や、本田木屋粗大ごみ集積場の維持管理、地区のごみステーションの設置等を行います。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本田木屋粗大ごみ集積場維持管理経費 <u>1,214 千円</u> 清掃業務委託 47,850 円×6 回=287,100 円 288 千円 粗大ごみ持込手数料 10 t × 10,000 円=100,000 円 100 千円 廃棄物処理最終処分料 12,000 円×40m³×1.10=528,000 円 528,000 円+56,765（リサイクル料等）=584,765 円 585 千円 廃棄物処理運搬委託料 134 千円 重機借上料 107 千円 ・ ごみステーション設置工事（6 基） <u>2,574 千円</u> ・ ごみステーション用備品（1 基） <u>179 千円</u> ・ 再生資源集団回収事業奨励金 <u>1,520 千円</u> 新聞等 5 円×300,000 kg =1,500,000 円 缶類 5 円× 3,000 kg = 15,000 円 布類 5 円× 1,000 kg = 5,000 円 ・ 家庭用生ごみ処理機購入補助金 <u>76 千円</u> 電気式 30,000 円×2 台=60,000 円 非電気式 4,000 円×4 台=16,000 円 ほか
財源内訳	・ 手数料 6 千円 ・ 諸収入 100 千円 ・ 一般財源 6,444 千円

予算科目（款項目）	4-1-6 清掃費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	6,550 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業
事業名	獣害対策事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	頻繁な獣害による生産意欲の低下が、耕作放棄地拡大の一因となっていることから、野生鳥獣（猿・鹿・猪等）による農作物の被害を防止するための対策を実施します。
積算根拠（主なもの）	① 有害鳥獣捕獲報奨金： 12,510 千円 ニホンジカ 650 頭×10,000 円 ニホンザル 100 頭×15,000 円 イノシシ 450 頭×10,000 円 アライグマ 5 頭×2,000 円 ② 消耗品費： 250 千円 ③ 町獣害対策協議会負担金： 2,830 千円 ④ 獣害防除施設設置事業補助金： 3,700 千円 補助率 1/2 上限 50,000 円（サル対策対応は 100,000 円） ⑤サル檻解体費用（栗谷） 300 千円
財源内訳	・国庫支出金 5,910 千円 ・手数料 20 千円 ・一般財源 13,660 千円

予算科目（款項目）	5-1-4 獣害対策振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	19,590 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業
事業名	特産茶振興対策事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	農家の高齢化と後継者不足、茶価の低迷など、年々生産環境が厳しさを増す、大台町の特産品であるお茶栽培の振興を図ります。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茶品評会入賞者副賞代 50 千円 前年度の茶品評会における入賞者への副賞代 ・ 大台町茶業功労者表彰費 10 千円 功労者、連続出品者に対する表彰 ・ 業務委託料（施設管理） 306 千円 茶研修工場の指定管理料 ・ 茶園改植等事業補助金 100 千円 品質向上のための改植及び台切に対する補助 ・ 茶業組合補助金 700 千円 町の特産品であるお茶産業の発展のために茶業組合へ補助
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般財源 1,166 千円

予算科目（款項目）	5-1-3 農業振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	1,166 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業
事業名	集落営農等育成支援事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	<p>担い手の確保と確実に将来にわたって農地が確保・利用されるための体制整備として、集落営農組織等集落の中心となる担い手に対して継続した営農が行われるよう、集落の後継者育成と組織力強化に向けた支援を第1期対策（5か年計画）として実施します。</p> <p>次の要件をすべて満たす者に対して助成金の交付を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①集落が作成する人・農地プランに中心的な担い手として位置付けされていること ②農地（田）を2ha以上集積し、5年以上利用権又は農地中間管理権を設定すること ③集積する農地は、農振農用地であること ④税金及び公共料金の滞納がないこと
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ①集落営農等育成助成事業 1,000千円（5ha分） （田）面積2ha以上且つ、利用権設定5年以上 20,000円以内/10a ②農業用機械及び農業用施設等購入助成事業 1,300千円（1件分） 農業用機械・農業用施設等購入費の3分の1以内 （上限130万円） ③獣害対策資材購入助成事業 300千円（1件分） 電気柵又は多獣種対応電気柵資材費の5分の4以内 （上限30万円）
財源内訳	・一般財源 2,600千円

予算科目（款項目）	5-1-3 農業振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	2,600千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業
事業名	県営中山間地域総合整備事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	農業生産条件等が不利な中山間地域において、農業生産基盤とその機能の発揮に不可欠な農村生活環境の整備を一体的に実施し、農業農村の活性化を図るとともに地域の定住促進と国土環境の保全を図ります。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の概要 <li style="padding-left: 20px;">パイプライン整備工事（柳原）L=1.6 km 86,115 千円 <li style="padding-left: 20px;">ほ場整備測量設計（上真手）N=1.0 式 10,846 千円 <li style="padding-left: 40px;">事業費合計 96,961 千円 ・ 県営中山間地域総合整備事業負担金 <li style="padding-left: 20px;">（負担率 大台町 10% 地元 5%） <li style="padding-left: 40px;">（大台町負担分） 96,961 千円 × 10% = 9,697 千円 <li style="padding-left: 40px;">（地元負担分） 96,961 千円 × 5% = 4,848 千円 <li style="padding-left: 40px;">計 14,545 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過疎対策事業債 9,600 千円 ・ 分担金 4,848 千円 ・ 一般財源 97 千円

予算科目（款項目）	5-1-5 農地費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	14,545 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業
事業名	森林再生力強化対策事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林が有する土砂流出防止等の公益的機能を高度に発揮させていくため、森林所有者等が行う新植地等への獣害防護柵の設置の支援を行います。 ・ 防護柵設置費用 7,750m に対する補助金支援を行います。 									
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防護柵設置内訳 <table border="0"> <tr> <td>宮川森林組合</td> <td>： 2,500m</td> <td>2,431 千円</td> </tr> <tr> <td>大台町</td> <td>： 2,950m</td> <td>1,823 千円</td> </tr> <tr> <td>森下林業</td> <td>： 2,300m</td> <td>1,420 千円</td> </tr> </table>	宮川森林組合	： 2,500m	2,431 千円	大台町	： 2,950m	1,823 千円	森下林業	： 2,300m	1,420 千円
宮川森林組合	： 2,500m	2,431 千円								
大台町	： 2,950m	1,823 千円								
森下林業	： 2,300m	1,420 千円								
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県支出金 5,674 千円（みえ森と緑の県民税） 									

予算科目（款項目）	5-2-2 林業振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	5,674 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業
事業名	森林経営管理事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<p>森林経営管理法の施行に伴い、森林所有者に森林管理の責務を明確化するため、経営や管理が行われていない森林を対象に、森林所有者の意向を確認し、森林整備を促進します。</p> <p>①森林経営管理意向調査業務 ②森林経営管理事業</p>
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林所有者の意向確認調査 5,000 千円 森林情報の収集、森林所有者へのアンケート調査 500ha ・ 森林経営管理事業による間伐の実施 36,000 千円 間伐による森林整備 100ha
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般財源 41,000 千円（森林環境譲与税相当分）

予算科目（款項目）	5-2-10 森林経営管理事業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	41,000 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業
事業名	流域防災機能強化対策事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山腹崩壊や土壌浸食の恐れがある溪流沿いの森林の防災機能の強化を図ります。 ・ 溪流沿いの森林を対象に切捨間伐を行います。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 切捨間伐内訳 間伐等（災害緩衝林一体型） 69.54ha 20,862千円 間伐等（環境林・特定水源地域）74.08ha 22,224千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県支出金 43,086千円（みえ森と緑の県民税）

予算科目（款項目）	5-2-2 林業振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	43,086千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業
事業名	地域材利用促進・林産物開発支援事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<p>森林資源を活かした地域の産業力強化を目的とし、森林資源を活用した製品等の開発や販路開拓などの支援を行います。</p> <p>①地域材を活用した製品開発支援事業 ②地域材流通販路拡大事業 ③森林利用・林産物開発支援事業</p>
積算根拠（主なもの）	<p>①地域材を活用した製品開発支援事業 1,000 千円 先進地等の視察、試作等にかかる経費</p> <p>②地域材流通販路拡大事業 2,835 千円 展示会等の出展や、マーケティング調査、販促品作成等</p> <p>③森林利用・林産物開発支援事業 550 千円 林内で栽培や採取が行える新たな林産物の開発</p>
財源内訳	<p>・一般財源 3,835 千円（森林環境譲与税相当分）</p> <p>・県支出金 550 千円（みえ森と緑の県民税）</p>

予算科目（款項目）	5-2-2 林業振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	4,385 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業
事業名	林業後継者育成支援事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<p>・町内の森林管理を担う林業従事者の定着と、新規就業者の確保を目的とし認定林業事業体へ補助金を交付します。</p> <p>①新規就業者支援 ②雇用促進支援</p>
積算根拠（主なもの）	<p>①新規就業者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術習得推進費（新規採用一人当たり） 1,080 千円 ・労災保険料（新規採用一人当たり） 65 千円 ・指導員（一人当たり） 1,215 千円 ・安全対策費（防護ズボン・ブーツ） 50 千円 ・その他、準備費等 740 千円 <p>②雇用促進にかかる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用促進にかかる経費（チラシ等） 300 千円
財源内訳	<p>・一般財源 3,450 千円（森林環境譲与税相当分）</p>

予算科目（款項目）	5-2-2 林業振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	3,450 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-3 水産業
事業名	水産振興活性化事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	清流宮川と鮎をテーマにしたシンポジウムと釣り体験を開催して新たな釣り客を獲得し、水産業の活性化と観光入込客の増加に繋がります。	
積算根拠（主なもの）	①基調講演、ワークショップ	435 千円
	②友釣り体験	665 千円
財源内訳	・繰入金 1,100 千円	

予算科目（款項目）	5-4-1 水産業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	1,100 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-3 水産業
事業名	河川改良事業
担当課	建設課

事業の目的・概要	普通河川水谷川（滝谷地内）の天然河岸に立っていた雑木が昨年の台風により倒壊し、宮川上流漁業協同組合の敷地まで被害が及んだ。原形に構造物が無く災害復旧事業に採択されないことから、護岸の浸食防止を図るために工事を行います。
積算根拠（主なもの）	・ 水谷川護岸工事 18,000 千円 ほか
財源内訳	・ 緊急自然災害防止対策事業債 18,000 千円 ・ 一般財源 3,000 千円

予算科目（款項目）	7-4-1 河川改良費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	21,000 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-4 地域資源
事業名	アウトドア等資源活用事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	<p>町の特徴である「エコパークのまち」をテーマとして、効果的に集客し、町内回遊に繋げる環境整備に向けたランドデザインを策定します。</p> <p>合わせて、SUP等のアクティビティや景勝地の周遊など、既存の滞在コンテンツや未活用資産を有効活用した集客プランを企画します。</p> <p>(業務内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 諸元調査、ランドデザイン策定、集客プラン策定 <p>(要素)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○立寄・滞在拠点：道の駅周辺、奥伊勢フォレストピア ○アウトドア：SUP、トレイル、リバーボード、キャンプ、登山など ○自然、風景：大杉谷、農村風景、文化、史跡など
積算根拠（主なもの）	<p>アウトドア等資源活用プロモーション業務委託</p> <p style="text-align: right;">1.0式 7,370千円</p> <p>(業務内訳)</p> <p>諸元調査、計画策定、企画立案、成果編纂</p>
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 繰入金 7,300千円 ・ 一般財源 70千円

予算科目（款項目）	5-3-1 山村推進振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	7,370千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-5 商工業・雇用
事業名	担い手育成に伴う派遣事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	<p>移住定住政策の一環として、あらかじめ受入先を定め、地域おこし協力隊を派遣し担い手として育成します。派遣終了後は受入先で雇い入れる又は職を斡旋、起業を促し定住に結びつけます。</p> <p>(活動期間1年以上3年以下)</p> <p>【派遣予定先】公募中 (株)宮川上流鮎種苗センター 1名、(株)宮川TK 1名、 大杉谷自然学校 1名、(合)サイクロス 2名、 (株)宮川物産 2名、(株)宮川観光振興公社 1名、 (株)フォレストファイターズ 1名</p> <p>【派遣中】法葉堂 1名 合計 10名</p>
積算根拠(主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員 報酬 7,200 千円 ・社会保険料負担金 1,102 千円 ・旅費 123 千円 ・需用費など 1,071 千円 <p style="text-align: right;">(3名分を計上)</p>
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財源 9,496 千円

予算科目(款項目)	5-3-1 山村振興推進費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	9,496 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-5 商工業・雇用
事業名	空き店舗バンク事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	<p>空き店舗を有効活用し、商業施設の活性化を図るため空き店舗バンクに登録された物件と契約に至り、新規出店する場合の店舗の改修、改装及び付帯設備の設置に係る経費に対して補助を行います。</p> <p>※条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風俗営業関係以外で小売業、一般飲食業、サービス業・事務所などの事業を営む職種であること ・自ら出店し事業を2年以上継続すること ・営業時間は概ね6時間を超えるもの
積算根拠（主なもの）	<p>補助金額 補助率 対象経費の2分の1以内 上限 1,500千円</p> <p>※300千円以上の事業費を対象</p>
財源内訳	・繰入金 1,500千円

予算科目（款項目）	6-1-1 商工振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	1,500千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-5 商工業・雇用
事業名	産業用適地調査事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	<p>将来に渡る雇用の確保と地元企業の事業拡大や町外企業の進出に対応できるよう、町内における企業の立地を促進する適地について、町の産業特性、地域現況などを踏まえたうえで、各種条件整理や事業化の検討を行い、産業用地の開発可能なエリアを検討するための基礎資料を作成します。</p> <p>なお、本調査は企業誘致を検討するに当たり基礎調査として必要な業務であり、用地開発に係る具体的な調査設計などは、後の事業として別途必要となります。</p>
積算根拠（主なもの）	<p>大台町産業用適地選定調査業務 1.0 式 3,500 千円 （内容） 産業特性等の整理、地域現況の整理、適地選定方針・基準の設定、産業用地適地の設定、実現方策の検討</p>
財源内訳	・繰入金 3,500 千円

予算科目（款項目）	6-1-1 商工振興費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	3,500 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-6 観光
事業名	道の駅環境整備事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	<p>令和3年春、道の駅隣接地に大手民間ホテル事業が開業することを機会として、インバウンド観光を含めて三重南部等の広域周遊者や観光予定者を誘引し、さらなる観光集客を図る道の駅周辺の環境整備を進めます。</p> <p>令和2年度は、実施設計業務を行います。</p> <p>(想定する整備内容)</p> <p>観光インフォメーション、交通待合、休憩スペース及び飲食、物販スペース、乗り入れ等敷地整備ほか</p>
積算根拠(主なもの)	<p>実施設計業務委託料 1.0式 11,500千円 (国土交通省 官庁施設等設計業務積算基準による)</p>
財源内訳	<p>・国庫支出金 5,750千円 ・過疎対策事業債 5,700千円 ・一般財源 50千円</p>

予算科目(款項目)	5-3-1 山村振興推進費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	11,500千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	産業振興と交流のまちづくり 2-6 観光
事業名	観光振興推進事業
担当課	産業課

事業の目的・概要	<p>・大台町の観光振興を図ることで、地域文化や地域経済の活性化に繋げるため、次の事業を実施します。</p> <p>①観光案内、誘客に必要な情報収集、調査 ②商品の展示や販売、宣伝紹介 ③観光資源の活用 ④観光交流イベント等の開催及び支援</p>
積算根拠（主なもの）	<p>歳入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町補助金 13,000 千円 ・ 賃借料 450 千円 ・ 手数料、モニター参加費、負担金等 525 千円 計 13,975 千円 <p>支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賃金（2名）、報酬、旅費等 6,140 千円 ・ 需用費（パンフレット印刷等） 1,820 千円 ・ 役務費（広告費、イベント開催費等） 1,741 千円 ・ 備品購入費 200 千円 ・ 委託料（各種イベント・ツアー等の実施等） 1,760 千円 ・ 使用料・賃借料 1,349 千円 ・ 負担金・補助金・交付金（地域活性化まつり交付金等） 865 千円 ・ 予備費 100 千円 計 13,975 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過疎対策事業債 10,000 千円 ・ 一般財源 3,000 千円

予算科目（款項目）	6-1-2 観光費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	13,000 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉
事業名	放課後児童健全育成事業
担当課	町民福祉課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労等により放課後や夏休みなどに保護者が家庭にいない児童に対し、公共施設等を利用して遊びや生活の場を提供して健全な育成を図ります。 ・ 次の3つの学童保育に補助金を交付して運営を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ①日進学童保育「ペンギンクラブ」 ②三瀬谷学童保育「げんきっこクラブ」 ③宮川学童保育「どんぐりっ子」
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学童保育運営補助金 5,777 千円 <ul style="list-style-type: none"> 日進 1,640,000 円 三瀬谷 2,937,000 円 宮川 1,200,000 円 ・ 光熱水費他 374 千円 <ul style="list-style-type: none"> 三瀬谷放課後児童クラブ館の維持管理経費 ・ 自動車借上料 489 千円 <ul style="list-style-type: none"> 川添小の児童が日進学童保育へ通う際の自動車借上 ・ ひとり親家庭等利用料補助金 36 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過疎対策事業債 1,600 千円 ・ 国庫支出金 1,832 千円 ・ 県支出金 1,850 千円 ・ 一般財源 1,394 千円

予算科目（款項目）	3-2-4 放課後児童健全育成費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	6,676 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉
事業名	子ども子育て応援事業
担当課	町民福祉課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイルドシート購入補助金 就学前の乳幼児の保護者がチャイルドシートを購入した際に、補助金を交付して経済的軽減と乳幼児の死傷事故の防止を図ります。 ・すこやかベビー出産祝い金 出産に際し、新生児の保護者に「すこやかベビー出産祝い金」を支給して少子化への歯止めと、次代を担う児童の健全育成を図ります。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイルドシート購入補助金 300 千円 補助率 購入価格の 1/2（上限 1 万円） 30 件 × 10,000 円 = 300,000 円 ・すこやかベビー出産祝い金 5,000 千円 祝い金 新生児 1 人につき 10 万円 50 人 × 100,000 円 = 5,000,000 円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎対策事業債 4,000 千円 ・一般財源 1,300 千円

予算科目（款項目）	3-2-2 子育て支援費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	5,300 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉
事業名	こども医療費助成事業
担当課	健康ほけん課

事業の目的・概要	<p>0歳から15歳の年度末を迎えるまでの子どもが、医療機関を受診する際の保険適用分の医療費を助成します。</p> <p>大台町では、13歳から15歳までの子どもに対し、町単独で助成を行なっています。</p> <p>また、父母のいない子どもやひとり親家庭の親子に対して、子どもが18歳の年度末を迎えるまでの、保険適用分の医療費を助成します。</p> <p>なお、0歳から6歳の未就学児については、県内の医療機関を受診する際の窓口負担無料制度を実施します。</p>
積算根拠（主なもの）	<p>扶助費（こども医療費）</p> <p>○償還払い分 9,864千円（うち町単独分 4,059千円）</p> <p>○現物給付分（窓口無料制度分） 9,321千円</p> <p>扶助費（一人親家庭等医療費）</p> <p>○償還払い分 2,158千円</p> <p>○現物給付分（窓口無料化分） 359千円</p>
財源内訳	<p>・ 県支出金 8,820千円 ・ 過疎対策事業債 3,200千円</p> <p>・ 一般財源 9,682千円</p>

予算科目（款項目）	3-1-6 社会福祉医療費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	21,702千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-2 高齢者福祉
事業名	高齢者等外出支援事業
担当課	町民福祉課

事業の目的・概要	<p>・高齢者及び障がい者が日常生活において、タクシー等を利用して通院等の外出をする場合に、その料金の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>①対象者 自動車の運転をされない70歳以上の方で、前年度住民税が非課税の方など</p> <p>②交付枚数 300円券を年間48枚まで交付</p>
積算根拠（主なもの）	<p>・ 高齢者等外出支援事業助成費 9,163千円 $909 \text{人} \times 300 \text{円} \times 48 \text{枚} \times 70\% = 9,162,720 \text{円}$</p> <p>・ タクシー券印刷製本費 121千円</p>
財源内訳	<p>・ 過疎対策事業債 7,300千円 ・ 一般財源 1,984千円</p>

予算科目（款項目）	3-1-2 高齢者福祉費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	9,284千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-2 高齢者福祉
事業名	宮川福祉施設組合施設整備事業
担当課	町民福祉課

事業の目的・概要	<p>・宮川福祉施設組合（構成市町：大台町、松阪市、多気町、明和町）で運営する特別養護老人ホームやまびこ荘及び養護老人ホーム崇雲寮の施設改修に係る負担金です。</p> <p>①改修の概要 崇雲寮 ボイラー改修 やまびこ荘 空調・照明設備改修</p> <p>②経費の負担割合 均等割 1割 利用者割 9割（※） ※ 市町負担の割合は過去10年間の平均利用者数</p>						
積算根拠（主なもの）	<p>・宮川福祉施設組合負担金（大台町の負担金） 81,101千円</p> <p>内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>崇雲寮分</td> <td>7,101,212円</td> </tr> <tr> <td>やまびこ荘分</td> <td>73,999,644円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>81,100,856円</td> </tr> </table>	崇雲寮分	7,101,212円	やまびこ荘分	73,999,644円	計	81,100,856円
崇雲寮分	7,101,212円						
やまびこ荘分	73,999,644円						
計	81,100,856円						
財源内訳	<p>・過疎対策事業債 81,100千円 ・一般財源 1千円</p>						

予算科目（款項目）	3-1-1 社会福祉総務費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	81,101千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-3 障がい福祉
事業名	児童発達支援センター整備事業
担当課	町民福祉課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援センターを設置して、心身の発達に課題があるまたは障がいがある子どもの豊かな成長とその家族を支援します。 ・多気郡3町で児童発達支援センターの共同設置の協議を進め、令和3年4月の開設を目指します。 ・明和町の空き公共施設を使用して、福祉サービス事業所に事業委託しての運営を予定しており、令和3年度の開設に向けて施設改修及び備品整備を行います。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設改修、療育用遊具等整備負担金 4,300千円 多気郡3町で人口割りにより負担（大台町は20%負担）
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財源 4,300千円

予算科目（款項目）	3-1-3 障害者福祉費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	4,300千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-3 障がい福祉
事業名	障がい者医療費助成事業
担当課	健康ほけん課

事業の目的・概要	<p>一定の障がいのある方が、医療機関を受診する際の保険適用分の医療費を助成します。</p> <p>後期高齢者医療保険制度に加入している方で、一定の障がいのある方は、65歳以上重度障がい者医療費助成事業として、同様の助成を行います。</p> <p>大台町では、身体障がい者手帳4級の方、知的障がい者と判定された方のうち知能指数が36～50の方、療育手帳の障がい程度が中度の方に対し、町単独で助成を行なっています。</p> <p>なお、0歳から6歳の未就学児については、県内の医療機関を受診する際の窓口負担無料制度を実施します。</p>
積算根拠（主なもの）	<p>扶助費（障がい者医療費）</p> <p>○償還払い分 21,604千円（うち町単独分 6,817千円）</p> <p>○現物給付分（窓口無料制度分） 249千円（うち町単独分 37千円）</p> <p>扶助費（65歳以上重度障がい者医療費）</p> <p>○償還払い分 17,627千円（うち町単独分 4,900千円）</p>
財源内訳	<p>・ 県支出金 13,862千円 ・ 過疎対策事業債 9,300千円</p> <p>・ 一般財源 16,318千円</p>

予算科目（款項目）	3-1-6 社会福祉医療費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	39,480千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康
事業名	各種予防接種推進事業
担当課	健康ほけん課

事業の目的・概要	感染症予防のために、予防接種法第5条の1に基づき実施する各種定期予防接種を医療機関などに委託します。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ MR 予防接種委託料 1,286 千円 ・ インフルエンザ予防接種委託料 3,766 千円 ・ 日本脳炎予防接種委託料 1,946 千円 ・ ヒブワクチン予防接種委託料 1,803 千円 ・ 小児用肺炎球菌ワクチン接種委託料 2,757 千円 ・ 四種混合予防接種委託料 2,607 千円 ・ B型肝炎予防接種委託料 1,235 千円 ・ 水痘予防接種委託料 1,177 千円 ・ 高齢者肺炎球菌予防接種委託料 1,517 千円 ・ ロタウイルスワクチン接種委託料 1,525 千円 ・ その他 4,428 千円
財源内訳	・ 国庫支出金 505 千円 ・ 一般財源 23,542 千円

予算科目（款項目）	4-1-2 予防費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	24,047 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康
事業名	健康づくりポイント事業
担当課	健康ほけん課

事業の目的・概要	<p>健康づくりの意識向上と生活習慣病の予防につなげ、町民の健康寿命の延伸を図ることを目的とします。</p> <p>運動や健診（検診）、健康づくりに関する事業に参加いただきポイントを取得し、規定ポイントに達成したら、達成賞として先着で500名様に1,000円分の商品券を進呈します。</p>
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりポイント奨励品 25千円 ・健康づくりポイント達成奨励金 500千円 ・ポイントカード等印刷製本費 234千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・一般財源 759千円

予算科目（款項目）	4-1-5 健康づくり推進費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	759千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康
事業名	各種健康づくり検診推進事業
担当課	健康ほけん課

事業の目的・概要	生活習慣病やがんなどの早期発見と重症化予防のために、健康増進法第19条の2に基づき実施する各種健診を医療機関、健診事業所などに委託します。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病検診委託料 898 千円 ・総合がん検診委託料 2,200 千円 ・国保ミニドック検診委託料 2,468 千円 ・胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎・骨粗鬆症 子宮がん・乳がん検診委託料 15,961 千円 ・歯周疾患検診委託料 325 千円 ・生活習慣病事業委託料 682 千円のうち 50 千円 ※残りはフレイル予防事業分（別項目で掲載）
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・県支出金 270 千円 ・諸収入 1,627 千円 ・一般財源 20,005 千円

予算科目（款項目）	4-1-5 健康づくり推進費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	21,902 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康
事業名	フレイル予防推進事業
担当課	健康ほけん課

事業の目的・概要	<p>高齢者が住み慣れた自宅で社会とのつながりを保ちつつ、自立した生活を送る期間を延ばすことができるように取り組みを行います。</p> <p>①フレイル予防の啓発 ②フレイルチェックによる実態把握と課題抽出 ③リスクの高い方への個別・集団指導</p>
積算根拠（主なもの）	<p>・啓発用パンフレット購入費 30 千円 ・生活習慣病事業委託料 682 千円のうち 632 千円</p> <p>【内訳】 フレイル該当者への ①個別指導委託料 582 千円 専門職（管理栄養士・歯科衛生士） 各 5 人×6 回/3 か月 運動教室（老人保健施設 みやがわ） 5 人×12 回/3 か月 ②集団指導委託料 50 千円 専門職（管理栄養士・歯科衛生士） 各 5 回</p>
財源内訳	・一般財源 662 千円

予算科目（款項目）	4-1-5 健康づくり推進費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	662 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療
事業名	診療所運営事業（報徳診療所・歯科診療所）
担当課	報徳診療所、健康ほけん課

事業の目的・概要	<p>地域の住民の健康を保持し疾病を予防していくため、町では報徳診療所、大杉谷診療所を運営しています。内科のほか、三重大学病院からの医師派遣によって、眼科・整形外科を週1回開設しています。</p> <p>また、月・水・金曜日には、時間外診療を行っています。</p> <p>なお、宮川歯科診療所については、松坂地区歯科医師会に運営を委託（指定管理）しています。</p>																
積算根拠（主なもの）	<table> <tr><td>職員給料</td><td>95,813 千円</td></tr> <tr><td>職員手当</td><td>76,513 千円</td></tr> <tr><td>職員共済費</td><td>46,756 千円</td></tr> <tr><td>報償費（嘱託医師）</td><td>9,210 千円</td></tr> <tr><td>報酬（臨時職員）</td><td>4,173 千円</td></tr> <tr><td>医薬材料費</td><td>19,620 千円</td></tr> <tr><td>医療検査委託料</td><td>3,000 千円</td></tr> <tr><td>備品購入費</td><td>3,300 千円（ヘモグロビン分析装置の更新）</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">など</p>	職員給料	95,813 千円	職員手当	76,513 千円	職員共済費	46,756 千円	報償費（嘱託医師）	9,210 千円	報酬（臨時職員）	4,173 千円	医薬材料費	19,620 千円	医療検査委託料	3,000 千円	備品購入費	3,300 千円（ヘモグロビン分析装置の更新）
職員給料	95,813 千円																
職員手当	76,513 千円																
職員共済費	46,756 千円																
報償費（嘱託医師）	9,210 千円																
報酬（臨時職員）	4,173 千円																
医薬材料費	19,620 千円																
医療検査委託料	3,000 千円																
備品購入費	3,300 千円（ヘモグロビン分析装置の更新）																
財源内訳	<table> <tr> <td>・ 使用料</td><td>98,520 千円</td> <td>・ 手数料</td><td>13,540 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 県支出金</td><td>8,867 千円</td> <td>・ 財産収入</td><td>25,857 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 過疎対策事業債</td><td>3,300 千円</td> <td>・ 一般財源</td><td>129,703 千円</td> </tr> </table>	・ 使用料	98,520 千円	・ 手数料	13,540 千円	・ 県支出金	8,867 千円	・ 財産収入	25,857 千円	・ 過疎対策事業債	3,300 千円	・ 一般財源	129,703 千円				
・ 使用料	98,520 千円	・ 手数料	13,540 千円														
・ 県支出金	8,867 千円	・ 財産収入	25,857 千円														
・ 過疎対策事業債	3,300 千円	・ 一般財源	129,703 千円														

予算科目（款項目）	4-1-4 診療所費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	279,787 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育
事業名	英語教育の充実化事業
担当課	教育課

事業の目的・概要	<p>学習指導要領の改訂に伴い、令和2年度より小学校3・4年生で外国語活動が、5・6年生で外国語教育が始まります。</p> <p>当町では、文科省の先行実施要領に応じ、平成30年度からALT（外国語指導助手）を増員し、小学校での外国語活動、外国語教育の充実を図っています。</p> <p>（小学校4校に2名、中学校2校に2名 計4名）</p>
積算根拠（主なもの）	<p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語指導助手報酬 7,110 千円 ・ 社会保険料 991 千円 ・ 外国語指導助手費用弁償 249 千円 ・ 自治体国際化協会負担金 425 千円 <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語指導助手報酬 7,550 千円 ・ 社会保険料 1,081 千円 ・ 外国語指導助手費用弁償 299 千円 ・ 自治体国際化協会負担金 425 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸収入 4,787 千円 ・ 一般財源 13,343 千円

予算科目（款項目）	<p>（小学校）9-2-2 教育振興費</p> <p>（中学校）9-3-2 教育振興費</p>
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	18,130 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育
事業名	特別支援教育の充実化事業
担当課	教育課

事業の目的・概要	町内小学校・中学校において、近年、学習障がい・知的障がい・身体障がい等を持つ児童・生徒が増える傾向にあり、担任だけでは対応しきれないことが多く、補助的なサポートが必要です。各校に在籍する、このような児童・生徒の学習支援を行う職員を適正に配置します。また、不登校等の子どもたちへ適切な対応を行うために奥伊勢教育支援センターへ支援員を配置します。
積算根拠（主なもの）	奥伊勢教育支援センター支援員 1名 報酬 2,320 千円 費用弁償 315 千円 学習支援員（小学校） 17名 報酬 20,170 千円 費用弁償 1,094 千円 学習支援員（中学校） 8名 報酬 10,679 千円 費用弁償 499 千円
財源内訳	・国庫支出金 250 千円 ・県支出金 250 千円 ・負担金 1,134 千円 ・一般財源 33,443 千円

予算科目（款項目）	(センター支援員) 9-1-2 事務局費 (小学校) 9-2-1 学校管理費 (中学校) 9-3-1 学校管理費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	35,077 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育
事業名	学校施設整備事業
担当課	教育課

事業の目的・概要	・宮川中学校屋内運動場は平成23年度に一度改修を行っていますが、その後発生した東日本大震災により、さらなる対策が必要であり、吊り天井改修工事の実施設計を行います。
積算根拠（主なもの）	・中学校施設整備工事実施設計業務委託料 8,800 千円
財源内訳	・過疎対策事業債 5,900 千円 ・一般財源 2,900 千円

予算科目（款項目）	9-3-1 中学校学校管理費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	8,800 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習
事業名	図書館運営事業
担当課	教育課

事業の目的・概要	<p>町民の利用に供しその教養、調査研究及び生涯学習等に資するため、設置されている町立図書館及び荻原公民館図書室の適切な運営を行います。</p> <p>また、町内各小中学校の図書室業務も行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 司書 5名
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館司書賃金等 11,814 千円 ・ 消耗品、光熱水費等 2,003 千円 ・ 図書館システム保守委託料等 1,342 千円 ・ システムリース料等 2,441 千円 ・ 図書購入費等 3,000 千円 ・ その他 1,059 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般財源 21,659 千円

予算科目（款項目）	9-4-3 図書館費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	21,659 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習
事業名	フィールドミュージアム事業
担当課	教育課

事業の目的・概要	<p>自然環境教育を中心に、町の魅力を発見する力をつける教育を展開し、将来地域に愛着を持って地元で活躍できる人材や、町外で活躍しながらも郷土への協力を惜しまない人材の育成を行うため、自然環境の保護活用の普及徹底及び、地域の活性化に資することを目的とした活動団体に対し、その育成を図るための補助金を交付します。</p> <p>また、子どもたちに対する自然環境教育を推進するために、キャンプや森のようちえん等の実施について、業務委託を行います。</p>
積算根拠（主なもの）	<p>委託事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わくわくサマーキャンプ（3泊4日） 1,028千円 ・森っ子・川っ子クラブ（日帰り5回・宿泊2回） 1,518千円 ・おおだい森のようちえん（日帰り6回） 930千円 ・大台町・東員町子ども交流（1泊2日） 216千円 <p>補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドミュージアム推進事業補助金 3,000千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎対策事業債 5,600千円 ・一般財源 1,092千円

予算科目（款項目）	9-4-7 フィールドミュージアム事業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	6,692千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育
事業名	全日本中学選手権競漕大会運営事業
担当課	国体推進室

事業の目的・概要	<p>令和3年に開催する第76回国民体育大会ボート競技のためのリハーサル大会として、町職員及び競技団体の競技会運営能力の向上を図り、国体の円滑な開催に資することを目的とし、令和2年7月に第40回全日本中学選手権競漕大会を開催します。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第40回全日本中学選手権競漕大会実行委員会負担金 ・ボートコース設営業務委託料
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・第40回全日本中学選手権競漕大会実行委員会負担金 町実行委員会への負担金 17,938千円 会場仮設物の設置委託、役員旅費、協議用具借上げ料ほか ・ボートコース設営業務委託料 委託料 60,042千円 国体ボート競技と同様の1000mのコースを設営します。
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎対策事業債 13,700千円 ・県支出金 60,000千円 ・一般財源 4,280千円

予算科目（款項目）	9-5-3 国民体育大会準備費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	77,980千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育
事業名	三重とこわか国体推進事業
担当課	国体推進室

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国体開催のための準備を行います。 ① 実行委員会の開催 ② 競技会場の整備 ③ 鹿児島国体の視察 ④ 開催に向けた機運醸成
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会報酬及び費用弁償 410 千円 ・ 国体ボート競技会場整備工事費、修繕費 5,000 千円 ・ 普通旅費 713 千円 ・ 実行委員会負担金 2,664 千円 <li style="padding-left: 20px;">広報啓発物品の作製や町民運動の推進を行います。 ・ その他 1,115 千円 <li style="padding-left: 20px;">時間外勤務手当、消耗品費、自動車借上料、補修用材料、講習会負担金
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県支出金 3,000 千円 ・ 一般財源 6,902 千円

予算科目（款項目）	9-5-3 国民体育大会準備費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	9,902 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-1 防災
事業名	ハザードマップ作成事業
担当課	総務課

事業の目的・概要	<p>災害による被害の軽減と、住民一人ひとりの自衛力の向上を図るため、平成 23 年度から平成 25 年度に土砂災害に関するハザードマップを作成し各世帯に配布してきました。</p> <p>約 10 年近くが経過する中で、土砂災害警戒区域等の指定箇所を更新に加え、三重県が作成した宮川の洪水浸水想定区域図や、ため池ハザードマップの情報、その他の情報（消防団、自主防災組織、住民の声）等を反映し、一元化を行うことにより、町民の防災意識の高揚と早期の避難行動の一助とします。</p>
積算根拠（主なもの）	<p>1. 【防災情報に関する部分】 防災情報冊子の印刷：601 千円 三重県防災ガイドブック印刷（県データを活用）5,000 部</p> <p>2. 【地図情報に関する部分】 ハザードマップ作成業務委託：4,945 千円 土砂災害警戒区域等、宮川洪水浸水想定区域図、ため池ハザードマップ、その他の情報を反映。 5,000 部</p> <p>3. 【ホームページ情報等に関する部分】 土砂災害情報システム更新業務委託：209 千円 ハザードマップ更新に合わせ、町ホームページ及び庁内 GIS を更新。</p>
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・繰入金 3,900 千円 ・諸収入 1,000 千円 ・一般財源 855 千円

予算科目（款項目）	8-1-4 防災費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	5,755 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-1 防災
事業名	災害からライフラインを守る事前伐採事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<p>台風などの倒木被害により、電気などのライフラインが寸断される恐れのある樹木の事前伐採を、中部電力㈱、三重県、大台町の三者が共同して行います。</p> <p>①整備箇所の森林調査 ②危険木の伐採</p>
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・危険木の伐採 13,000 千円 伐採想定量（約 1,300 本） ※伐採想定量は過去の台風被害による倒木被害ヶ所を事前伐採すると仮定した中部電力㈱の試算 ・伐採木補償費 1,740 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・県支出金 7,370 千円（みえ森と緑の県民税） ・分担金 7,370 千円

予算科目（款項目）	5-2-8 沿道景観林整備事業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	14,740 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-1 防災
事業名	集落周辺等危険木伐採事業
担当課	森林課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集落周辺や人家裏に位置する森林の公益的機能を高め、災害に強い森林づくりを行い、地域住民の安全安心を確保します。 ・森林の現地調査、面積調査、間伐、部分皆伐を行います。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・人家裏等の森林整備 28ha 8,400 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・県支出金 7,983 千円（みえ森と緑の県民税） ・一般財源 417 千円

予算科目（款項目）	5-2-8 沿道景観林整備事業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	8,400 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-2 消防・救急
事業名	広域的な消防体制推進事業
担当課	総務課

事業の目的・概要	<p>大台町、大紀町、南伊勢町（旧南島町地区）で構成する一部事務組合（紀勢地区広域消防組合）に対する、構成3町分担金及び令和2年度の消防ポンプ自動車更新（奥伊勢消防署に配備）に係る経費の負担金です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防署は奥伊勢消防署、宮川出張所、紀勢分署、南島分署の4ヶ所。 ・在職職員数：87名（2020.2.1現在。※条例定数：92名） ・主な消防車両は、<u>広報車4台、消防ポンプ自動車4台、水槽付消防ポンプ自動車3台、高規格救急自動車5台、救助工作車1台、後方支援車1台、資機材搬送車2台</u>
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・構成3町分担金 296,768千円 構成3町分担金合計767,475千円を、均等割、人口割、基準財政額割で按分して負担 ・消防ポンプ自動車更新に係る負担金 24,153千円 構成3町分担金合計62,464千円を、均等割、人口割、基準財政額割で按分して負担
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎対策事業債 24,100千円 ・一般財源 296,821千円

予算科目（款項目）	8-1-1 常備消防費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	320,921千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-2 消防・救急
事業名	消防活動用備品整備事業
担当課	総務課

事業の目的・概要	<p>消防活動に必要な備品や施設の整備充実を図るため、主に次に掲げる備品等の購入や施設の整備を行ないます。</p> <p>①消火活動用備品の購入 10,992 千円 ②防火水槽用看板の購入 704 千円 ③救助用資機材等の購入 17,100 千円</p>
積算根拠（主なもの）	<p>①消火活動用備品の購入 10,992 千円 ホース等の消火栓用器具の老朽化に伴う更新 （上三瀬、清水、菌、茂原の 68 ヶ所）等 ほか</p> <p>②防火水槽用看板の購入 704 千円 大台町内の老朽化した防火水槽用看板を更新（40 箇所） ※令和 2～3 年度の 2 箇年で実施。</p> <p>③救助用資機材等の購入 17,100 千円 エンジンカッター、エンジン式チェンソー、爪付油圧ジャッキ、バッテリー式油圧切断機、防塵メガネ、防塵マスク、耐切創性手袋、切創防止用防護衣を購入。（大台町内の 9 分団にそれぞれ配備）</p>
財源内訳	<p>・ 過疎対策事業債 7,400 千円 ・ 国庫支出金 5,700 千円 ・ 一般財源 15,696 千円</p>

予算科目（款項目）	8-1-3 消防施設費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	28,796 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信
事業名	行政チャンネル放送事業
担当課	企画課

事業の目的・概要	<p>・行政チャンネルは、大台町の情報を大台町内に発信できるメディアであり、町民のみなさんに町の情報をわかりやすく提供するため、地域に密着したコミュニティ放送を行います。</p> <p>・職員による自主制作のほか、地域おこし協力隊による情報発信事業と連携して、次に掲げる番組を放送します。</p> <p>①定期番組 月2回更新 ②音楽番組 o-tunes 月2回更新 ③文字放送番組 随時更新 ④その他特集番組 随時更新 ⑤体操番組 定時放送</p>
積算根拠（主なもの）	<p>・放送回線使用料 7,558 千円 ・録画委託料 278 千円 ・出演委託料 396 千円 ・消耗品費（番組保存） 50 千円</p>
財源内訳	<p>・一般財源 8,282 千円</p>

予算科目（款項目）	2-1-2 広報費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	8,282 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-4 地域公共交通
事業名	地域公共交通事業
担当課	企画課

事業の目的・概要	<p>町営バスと、デマンドタクシーの運行を行い、町民の生活交通を確保します。また、三重交通路線バスの運行を維持確保するため、大杉線維持に対する助成を行うとともに、三重交通路線バス大杉線・松阪熊野線の町内間（三瀬谷駅～栃原駅間）の利用に限り町営事業と運賃体系が同じになるよう利用者運賃の一部を負担します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町営バス 廃止代替路線 道の駅奥伊勢おおだい～大杉方面 南岸中心路線 江馬～泉方面 江馬～栗谷方面 ・デマンドタクシー 4路線 千代・柳原線、長ヶ線、上菅・下菅線、滝広線 ・三重交通バス 大杉線 三瀬谷・道の駅奥伊勢おおだい～松阪方面 松阪熊野線 新宮方面～道の駅奥伊勢おおだい～松阪方面
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・町営バス燃料費 6,460 千円 ・町営バス修繕費 855 千円 ・町営バス運行委託費 29,198 千円 ・デマンドタクシー運行委託費 9,802 千円 ・三重交通バス大杉線維持負担金 2,052 千円 ・三重交通バス町内運賃負担金 671 千円
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料 5,311 千円 ・諸収入 67 千円 ・過疎対策事業債 1,700 千円 ・一般財源 42,987 千円

予算科目（款項目）	2-1-14 公共交通事業費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	50,065 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-5 交通安全・生活安全
事業名	見守りカメラ設置事業
担当課	総務課

事業の目的・概要	「子どもに対する犯罪（誘拐・つきまとい等）」、「交通事故（ひき逃げ・当て逃げ等）」、「盗難被害」などから、地域の安全・安心を守るため、「見守りカメラ」を町内12箇所に設置します。また、抑止効果を高め、地域の防犯意識と交通安全意識の高揚を図るため、表示板の設置を行います。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見守りカメラ設置工事費 3,448 千円 カメラ設置費 267,300 円×12 箇所 表示板設置費 15,000 円×12 箇所 など ・ 見守りカメラ保守点検料 184 千円 年間 30,580 円/台÷12 ヶ月×6 カ月×12 台 （※10 月運用開始を想定） 定期点検、SD カードの定期交換、カメラ故障時の対応など
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 繰入金 3,400 千円 ・ 一般財源 232 千円

予算科目（款項目）	2-1-13 諸費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	3,632 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-6 道路
事業名	橋梁新設改良事業
担当課	建設課

事業の目的・概要	平成 28 年度に策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、道路施設（橋梁）の的確な老朽化対策を実施することにより、道路利用者の安全・安心を確保し、安心して暮らせる生活環境を構築します。
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁点検健全度評価業務委託 9,500 千円 5 年に一度の法定点検業務 ・ 橋梁塗膜調査業務委託 3,500 千円 ・ 橋梁耐震修繕設計業務委託 5,000 千円 ・ 中木屋橋他橋梁修繕工事（栗谷地内他） 37,000 千円 <p style="text-align: right;">ほか</p>
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国庫支出金 33,031 千円 ・ 基金繰入金 16,800 千円 ・ 一般財源 22,546 千円

予算科目（款項目）	7-2-5 橋梁新設改良費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	72,377 千円

補正の概要	
-------	--

総合計画の目標項目	安全・安心のまちづくり 5-6 道路
事業名	道路新設改良事業
担当課	建設課

事業の目的・概要	<p>日進保育園の周辺道路が狭小であり安全な通行の確保の為、改良工事に先立ち測量設計業務委託を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道月ノ浦線（新田地内） <p>平成 29 年度に法面崩落があり仮設防護柵を設置して様子を見ておりましたが、安全な通行確保の為、改良工事をを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道浦谷線（小切畑地内）
積算根拠（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・町道月ノ浦線道路改良工事測量設計業務委託 15,000 千円 ・町道浦谷線道路改良工事 50,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> 同 用地購入費 280 千円 同 立木補償費 160 千円 ほか
財源内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎対策事業債 65,400 千円 ・一般財源 7,546 千円

予算科目（款項目）	7-2-3 道路新設改良費
現計予算額	
補正予算額	
予算額合計	72,946 千円

補正の概要	
-------	--